

インテリア関連資格試験の現状と実技試験の内容

| | インテリアコーディネーター | インテリアプランナー試験 | インテリア設計士試験 1級・2級 | キッチンスペシャリスト | 一級建築士試験 | 二級建築士試験 | SpaceDesigner検定試験 | マンションリフォームマネージャー |
|----------|---|---|--|--|--|---|--|--|
| 主催団体 | 公益社団法人インテリア産業協会 | 公益社団法人建築技術教育普及センター | 一般社団法人日本インテリア設計士協会 | 公益社団法人インテリア産業協会 | 公益社団法人建築技術教育普及センター | 公益社団法人建築技術教育普及センター | 一般社団法人コンピュータ教育振興協会 | 公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター |
| 概要 | インテリアコーディネーターは、住まい手にとって快適な住空間を作るために適切な提言・助言を行う当協会が資格認定する専門職です。 インテリア（内装、家具、ファブリックス、照明器具、住宅設備等）に関する幅広い商品知識を持ち、住宅・イB4:G4インテリアメーカー、工務店、販売店やフリーな立場で、インテリア計画や商品選択のアドバイスを行います。 インテリアコーディネーター資格試験とは、インテリアコーディネーターに必要な知識・スキルの能力を問うものです。 民間資格 | キッチンスペシャリストは、新築やリフォームなどの住まい手のニーズを受けて、快適で使いやすいキッチン空間（機能、設備等）を提案し、建築や施工につなぐ仕事をします。建築・リフォーム・インテリア・住宅設備業界などで活躍しています。B4:G4 民間資格 | 日本インテリア設計士協会は、生活者が安全で快適な生活ができるよう、インテリアに関する、計画・設計並びに生産・施工・監督技術を身につけた技術者を、育成するためインテリア設計士資格検定試験を実施しています。 民間資格 | キッチンスペシャリストは、新築やリフォームなどの住まい手のニーズを受けて、快適で使いやすいキッチン空間（機能、設備等）を提案し、建築や施工につなぐ仕事をします。建築・リフォーム・インテリア・住宅設備業界などで活躍しています。 民間資格 | 建築士とは、建築士法に基づく資格で、 国土交通大臣 はから免許の交付を受け、建築物の設計及び工事監理等の業務を行う技術者の資格です。 建築士免許は、業務の対象となる建築物の用途、規模、構造に応じて、一級建築士、二級建築士、木造建築士に分類されます。 一級建築士：全ての構造・規模・用途の建築物について、設計・工事監理を行うことができます。 国家資格 | 建築士とは、建築士法に基づく資格で、 都道府県知事 から免許の交付を受け、建築物の設計及び工事監理等の業務を行う技術者の資格です。 建築士免許は、業務の対象となる建築物の用途、規模、構造に応じて、一級建築士、二級建築士、木造建築士に分類されます。 二級建築士：比較的小規模な建築物についてのみ、設計・工事監理を行うことができます。 国家資格 | Space Designer検定試験は、建築図面を理解でき、CADやBIM・CGソフトを利用してリアルなCGインテリアパースと説得力のある提案書を作成できる人材を評価・認定する試験制度です。成長産業である住宅のリフォームやリノベーション業界は、建築業界のみならず、すでに異業種の参入によって毎年市場規模が急速に拡大しており、優秀な人材確保が急務となっています。 本試験の合格者＝スペースデザイナーは、CGパースを使った提案のプロフェッショナルとして、その活躍が求められています。 民間資格 | 主としてマンションの専有部分のリフォームにおいて、居住者の要望を実現するために、専門知識をもって、管理組合や、施工者などと協力・調整しながら、居住者に付加価値の高いリフォームを企画・提供するための業務推進能力を認定する試験です。 民間資格 |
| 実技試験内容 | プレゼンテーション・論文によるインテリア計画およびプレゼンテーション 手書き | 事前に発表された施設の計画 手書き | 生活住空間デザインの計画案、コンセプト、仕様書の作成 手書き | キッチン空間の企画・提案 手書き | 事前に発表された施設を計画 手書き | 事前に発表された施設を計画 手書き | 専用公式サイトマイページで問題を提供、基礎課題、応用課題の順でパース面と提案書を作成し期限内にアップロード。 CADを利用して 、CGパースを作成 手書き | マンション専有部分に係るリフォームの設計図書の作成 手書き |
| 設計対象 | 住宅 | 住宅・店舗・事務所・公共建築物など | 生活住空間 | 2019 セカンドハウス LDK 空間 木造平家 | 2021 テナント併設賃貸集合住宅 RC5階 | 2021 歯科診療所併用住宅 RC3階建 | 住宅系 | 2021 片廊下型マンションRC6階建 住戸 |
| 試験時間 | 3時間 | 6時間 | 2022年度：11時間 (日程2日間のうち、実技試験時間の合計) | 2時間30分 | 6時間30分 | 5時間 | 基礎：試験開始日より4日以内 応用：試験開始日～試験最終日まで 2021年度は、2/4(金)～2/13(日) 23:59 | 3時間 |
| 合格者数(製図) | 2021年度： 受験者数 3951名、合格者数 2334名 | 受験者数 548名、合格者 141名 | 2021年度： 1級 合格者5名 2級 受験者数 769名、合格者数 538名 | 2021年度： 受験者数 542名、合格者数 200名 | 2021年度： 受験者数 10499名、合格者数 3765名 | 2021年度： 受験者数 11,450名、合格者数 5,559名 | 未公開 | 2021年度： 受験者数302名、合格者120名 |
| 合格率 | 59.10% | 25.70% | 2級：70.0%、1級：約50% | 36.90% | 35.90% | 23.60% | 1級：34%、2級：78.1% (2018年度) | 39.70% |
| 登録者数 | 2023年6月1日現在： 59703名 | 2021年10月1日現在： 5,900名 | 未公開 | 2023年6月1日現在： 7,666名 | 2022年4月1日現在： 375,084名 | 2022年4月1日現在： 785,017名 | 未公開 | 2022年3月31日現在： 11,096名 |
| 要求される図面 | インテリア平面図 展開図など | 平面図兼家具配置図・透視図・家具のスケッチ・設計主旨など | 平面計画図 (家具・装備配置図、天井伏図兼ねる)、パース、スケッチなど | LDKの平面図、Kの展開図 | 1階平面図・配置図、 2階平面図、基準階平面図 東-西断面図 | 1階平面図・配置図、2階平面図、3階平面図 南側立面図、断面図、部分断面図 | 仕上げ表・平面詳細図・展開図などを配布 | 平面図 |
| 解答用紙 | A3 横長変形 900 mm方眼 躯体、方位記入済 | A2 2枚 躯体記入済 | A2 2枚 白紙 | 変形 150mm方眼 躯体、通り芯、方位記入済 | A2 1000mm方眼 敷地境界線、道路境界線、方位記入済 | A2 500mm方眼 敷地境界線、道路境界線、方位記入済 | プレゼンボード：A3 (問題：A3) | 変形 300mm方眼 躯体、方位記入済 |
| 使用する縮尺 | 1/50 | 1/50 | 1/30 | 1/30 | 1/200 | 平面図・立面図・断面図1/100 部分詳細図1/20 | 指定なし (問題：1/50) | 1/50 |
| 要求される事項 | 室名 家具の名称と高さ テーブルは4人で使用している状態を表現する一部の建具 ネストテーブルは個別にしようしている状態を表現する フローリングの目地は要求される場合とされない場合がある | 主要な寸法 スペース名又は室名 家具、器具等の配置 床、壁及び天井の仕上げ(仕上表) 天井高及び床レベル | 1級 家具(造り付け家具を含む)・什器・装備の配置を行い、それぞれに番号を付ける。第三角法により正確に表現する。 2級 家具・装備配置図、天井伏図を兼ねる。インテリア計画(家具、照明器具、ウインドウトリートメント、カーペット・ラグなど)に、それぞれの項目に記号を付ける(天井付け具は破線で表現)。 第三角法により正確に表現する。 | 一部の建具 食卓と寸法 冷凍冷蔵庫、食品収納、食器収納、食器洗い乾燥機、調理家電置き場、ゴミ箱 ワゴンの名称と寸法(W、D、合計寸法) 指定された作業動線(2つ) ワークトライアングルと総和 火気使用室内の装制限への対処方法 壁・柱型に類するものは塗りつぶす 椅子は机から引き出した状態で描く 独立家具を壁に接して置く場合は、壁と家具を分離して描く | 主要寸法 室名 床面積 延焼ライン及び防火設備、防火区画に用いる防火設備の位置及び種別 PS 断面図の切断位置 各住戸の出入口、MB及びPSと代表的な住戸のプラン 要求室の特記事項に記載している室、スペース、什器等 スロープと勾配 建築物の出入口 通路、植栽等 敷地内の避難通路の経路と幅 歩道の切り開き位置 居室からの直通階段への歩行経路、重複区間の長さ 下階の屋根、庇等 | 主要寸法 室名等 延焼ラインとその隣地境界線までの距離 防火設備の位置 断面図、部分詳細図の切断位置及び方向 ・敷地境界線と建築物との距離 ・待合室及び住宅部分の玄関ホールにおけるG.L.からの高さ 要求室の特記事項に記載している室、ベース、什器等 スロープ (ある場合のみ) 建築物の出入口 通路、植栽等 下階の屋根、庇等となる部分 | 基礎：パース作成 正確なモデリング 応用：インテリアコーディネートとそのプレゼンボードの作成 | 主要寸法 室名等 床高 天井高 壁の断熱材 備品 主要な家具 設備機器 (床暖房パネル、給湯、換気、暖冷房) 浴室からの換気ダクトルート キッチンからの排水管路ルート 下がり天井 |
| 特徴 | 年度によっては平面図を色鉛筆で着彩 | 課題は事前発表 | JIS Z8310、建築製図通則(JISA0150)準拠 課題は事前発表 課題に対する自作の下書き作品持ち込み可 | 機器・部材表は問題に付属、それをもとに計画 | 課題は事前発表 | 課題は事前発表 | インテリア製図通則に準拠 提供図に従い、パース・プレゼンボード作成 | 受験申込書の配布と同時に設計製図試験の課題を公表 |